

第18回海外の環境問題を見て考える全国学生ツアー（平成28年度募集）の御案内

タイ（バンコク等）へのスタディツアー

期間：2017年3月5日（日）～11日（土）

視察地：タイ（バンコク・サラブリ・タイ北部）

本ツアーは、学部学生・大学院生・教員等を主対象として海外の環境問題の現場を視察し、現地の大学の研究者や学生および国際協力に係る政府機関の行政官や企業の技術者との学術研究交流や意見交換および国際交流を行うことを目的としています。18回目を迎える今回はタイに行きます。具体的には、タイでも依然として急激な経済発展に伴う環境問題が顕著となっているバンコクを中心に、独自の環境保護政策、エネルギー利用政策が活発に展開されているサラブリやタイ北部も訪れ、環境関連施設の見学や現地大学との交流を行います。

参加者募集



アジア工科大学
(バンコク)



Nong Khaem
下水処理場
(バンコク郊外)



廃棄物処分場
(サラブリ)



マヒドン大学
(バンコク郊外)

3/5 (SUN)

日本発
バンコク着

3/6 (MON)

アジア工科大学訪問
講義、学生交流
(バンコク泊)

3/7 (TUE)

環境関連施設視察
下水処理場（バンコク郊外）
廃棄物処分場（サラブリ）
(バンコク泊)

3/8 (WED)

マヒドン大学訪問
講義・学生交流
(バンコク泊)



マングローブ
自然保護地域
(バンコク郊外)



バイオマス発電施設
(タイ北部)



バガスの燃焼
(タイ北部)

3/9 (THU)

マングローブ
自然保護区域の見学
タイ北部へ移動
(タイ北部泊)



マングローブ
自然保護地域
(バンコク郊外)

3/11 (SAT)

バンコク発
日本着

3/10 (FRI)

バイオマス発電設備視察
バンチェン遺跡（世界遺産）
見学（タイ北部）
バンコクへ移動

定員： 20名程度

参加資格：全国の高専生、大学生、院生、教職員、研究所員等

参加費：交通費（航空券：8-13万円程度）、海外旅行傷害保険（約7,000円）、宿泊費（約30,000円）、現地交通費・食費等（約10,000円）

申込〆切： 2017年2月6日（月）

お問い合わせ / 申込先：京都大学大学院地球環境学堂

Tel: 075-383-3336, Fax: 075-383-3338

email: oshita@epsehost.env.kyoto-u.ac.jp（担当：大下和徹）

